3-5651-01

取扱説明書

クリーンブースEG100（クラス100対応）　E-100

お買い上げ有り難うございます。

この度は、弊社製品をお買い上げいただきまして誠に有り難うございます。
本製品をより安全に、また、良好な状態でご使用いただくために、必ずこの「取扱説明書」をよくお読みの上、正しくお使い下さい。
また、製品を末永くご使用いただくために、この「取扱説明書」は大切に保管してください。
本品を譲渡・貸与される時には、新しい使用者が安全な正しい使い方を知るために、この取扱い説明書を、製品本体と共に必ずお渡しください。

AS ONE アズワン株式会社

安全上のご注意

この取扱説明書では製品を安全に、正しくご使用いただき、事故や損害を未然に防ぐため、安全上特に注意すべき事項についての情報を、その重要度や危険度によって下記のような警告表示で定義しますので、これらの指示に従って、安全にご使用いただくようお願い申し上げます。

各警告表示の定義

危険	取扱いを誤ると、死亡または重症を負う可能性があります。
警告	取扱いを誤ると、重度の人身事故・製品の破損の原因となることがあります。
注意	取扱いを誤ると、軽度の人身事故・製品の破損の原因となることがあります。
お願い	安全を確保するために注意が必要な事項。

いずれも、安全に関する重要な内容を記載していますので、必ずお守り下さい。

安全確保の図記

	特定しない、一般的な注意、警告、禁止事項		分解及び改造により感電などの傷害が起こる可能性がある場合の禁止
	機器の特定の場所に触れると傷害が起こる可能性がある場合の禁止		感電の危険性の注意
	高温による傷害が起こる可能性がある場合の注意		破裂、爆発の危険性の注意
	指を挟みこむ危険がある場合の注意		ファン等に巻き込まれる危険性の注意
	特定しない一般的な使用者の行為		アース線の接続の指示

＜設置上の安全に関する注意＞

製品の設置にあたっては、安全な使用と製品の機能を十分に発揮させるため、次の項目をよくお読みの上、適切な場所をお選びください。

⚠ 注意	
	・結露しないところ。 ・水平で安定したところ。 ・湿気の少ないところ及び水滴のかからないところ。 ・直射日光のあたらないところ。 ・電源コードは、足を引っ掛けないようなところに取りまわしてください。

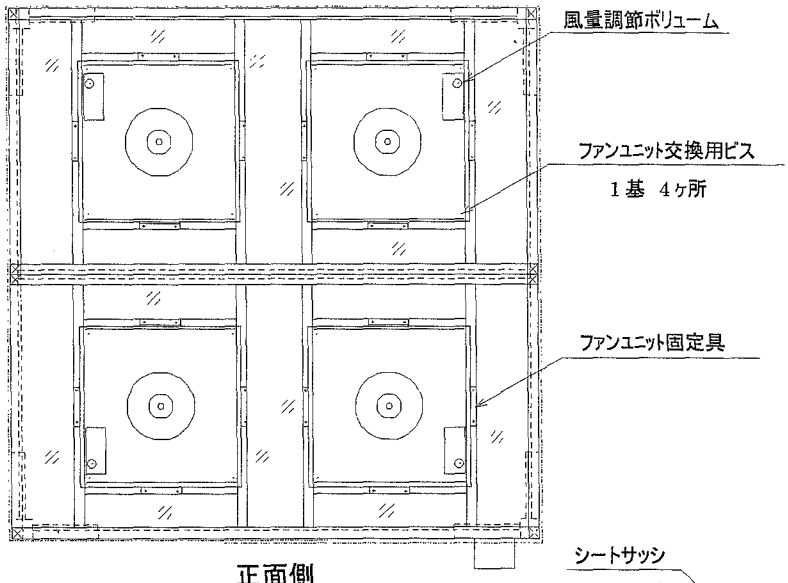
※本製品を屋外で使用することは避けてください。

＜使用上の安全に関する注意＞

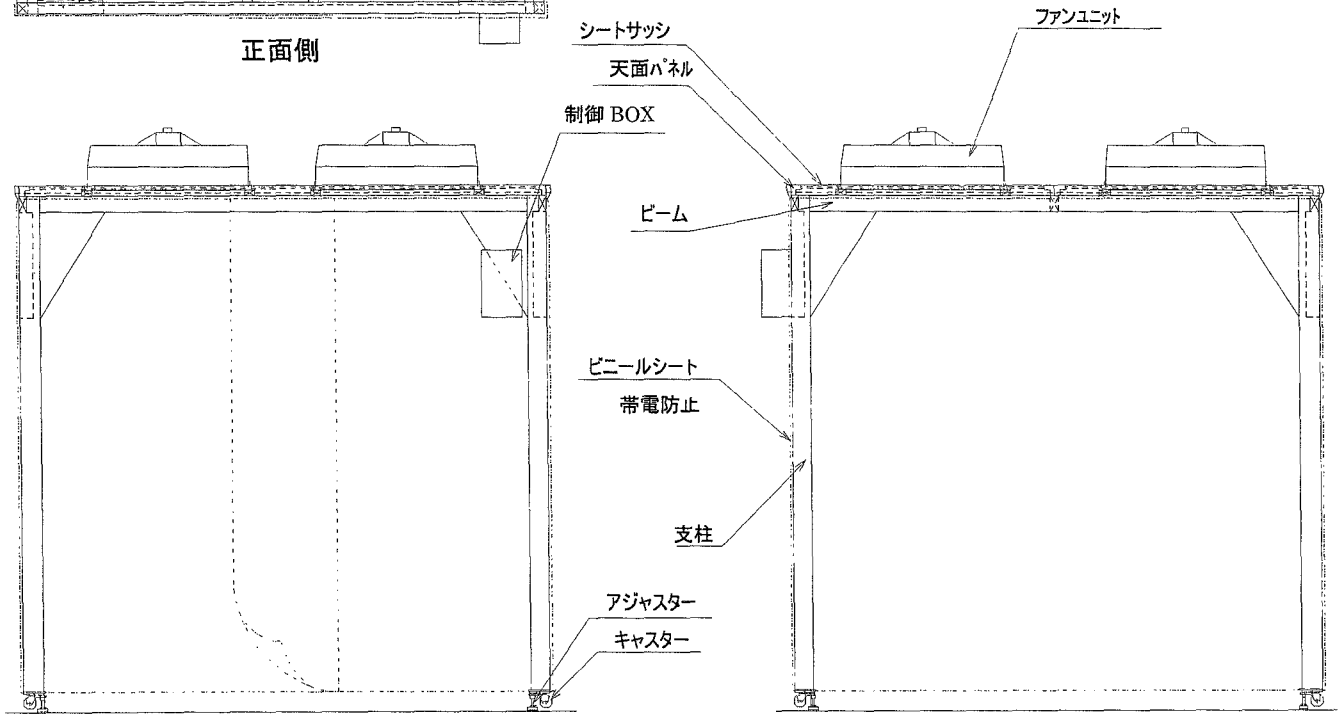
⚠ 警告	
	・改造及び分解はしないでください。改造及び分解したものを使用して事故がおきた場合、当方は一切の責任を負いかねます。
	・濡れた手でスイッチの操作はしないでください。
	・電源プラグの差し込みがゆるいコンセントは使用しないでください。接触不良により、火災の原因となる場合があります。
⚠ 注意	
	・ファンユニットの吸い込み口はふさがないでください。
	・長期間使用しない時は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。又、電源プラグを抜く時は、プラグ部分を持って抜いてください。

＜各部の名称＞

背面側

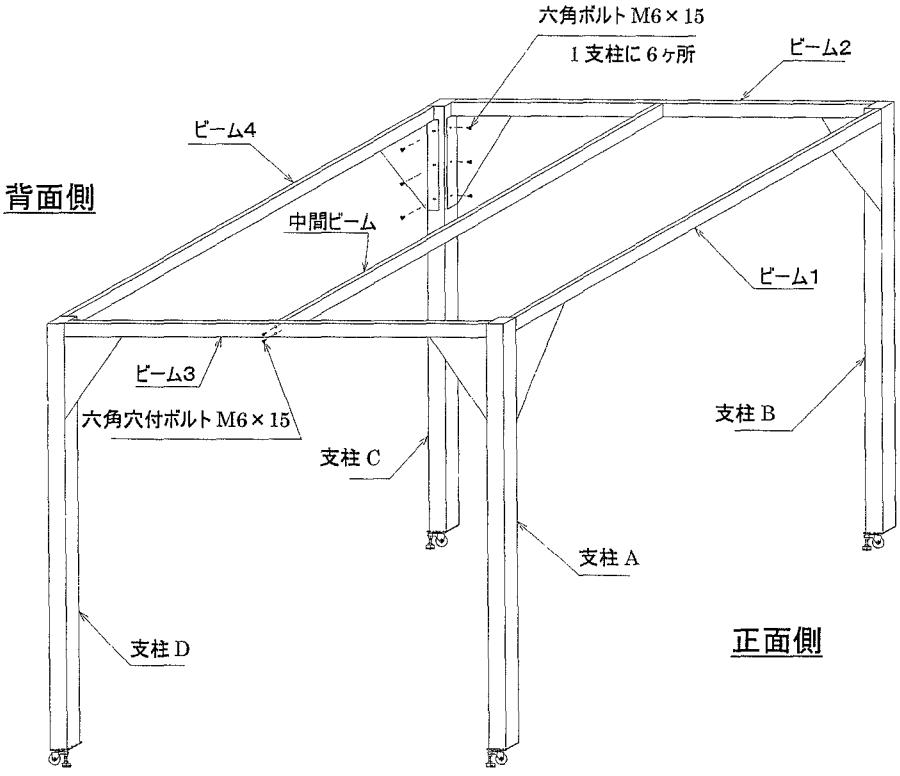


正面側

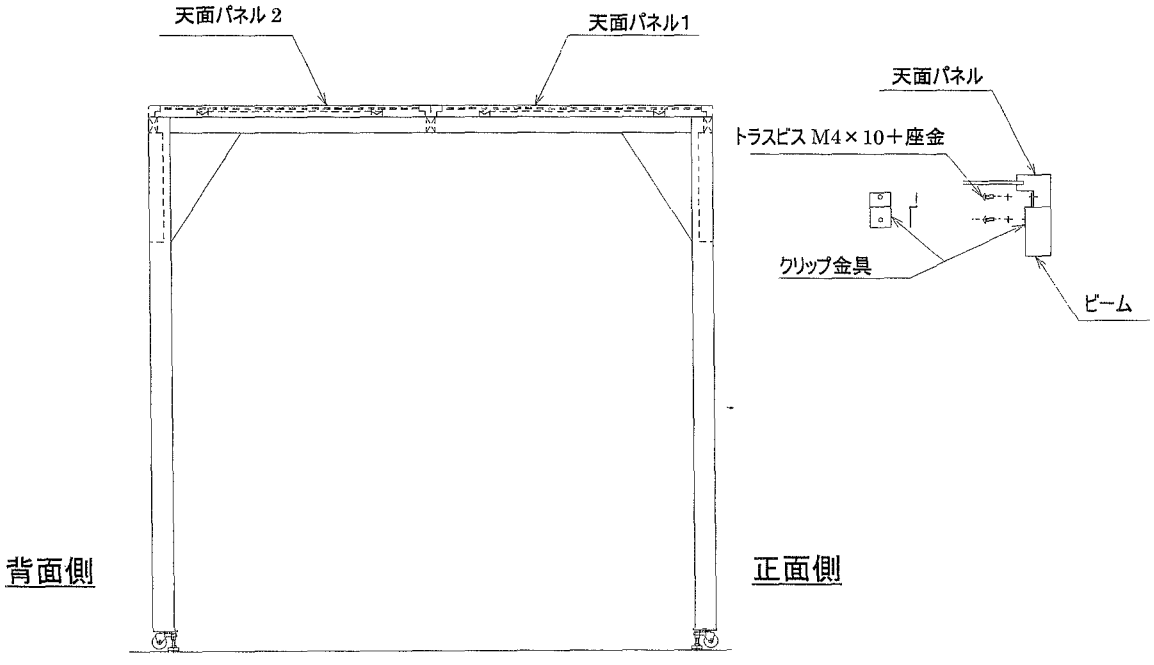


＜組立方法＞

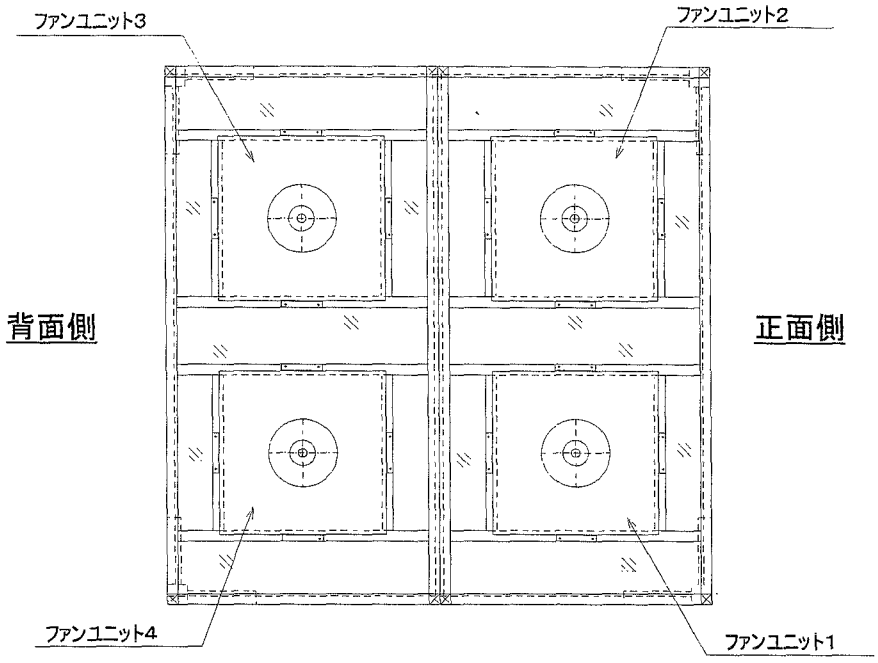
1. 床に寝かせた状態で支柱A、Bとビーム1を六角ボルトM6×15に座金を入れて組み立てる。
2. その状態でビーム2、ビーム3をのせて座金を入れて組み立てる。
3. 中間ビームを六角穴付ボルトM6×15で組み立てる。
4. 別に支柱C、支柱Dとビーム4を六角ボルトM6×15に座金を入れて組み立てる。
5. これと先に組み立てた支柱をドッキングして六角ボルトM6×15に座金を入れて組み立て、全てのボルトを確実に締め付ける。



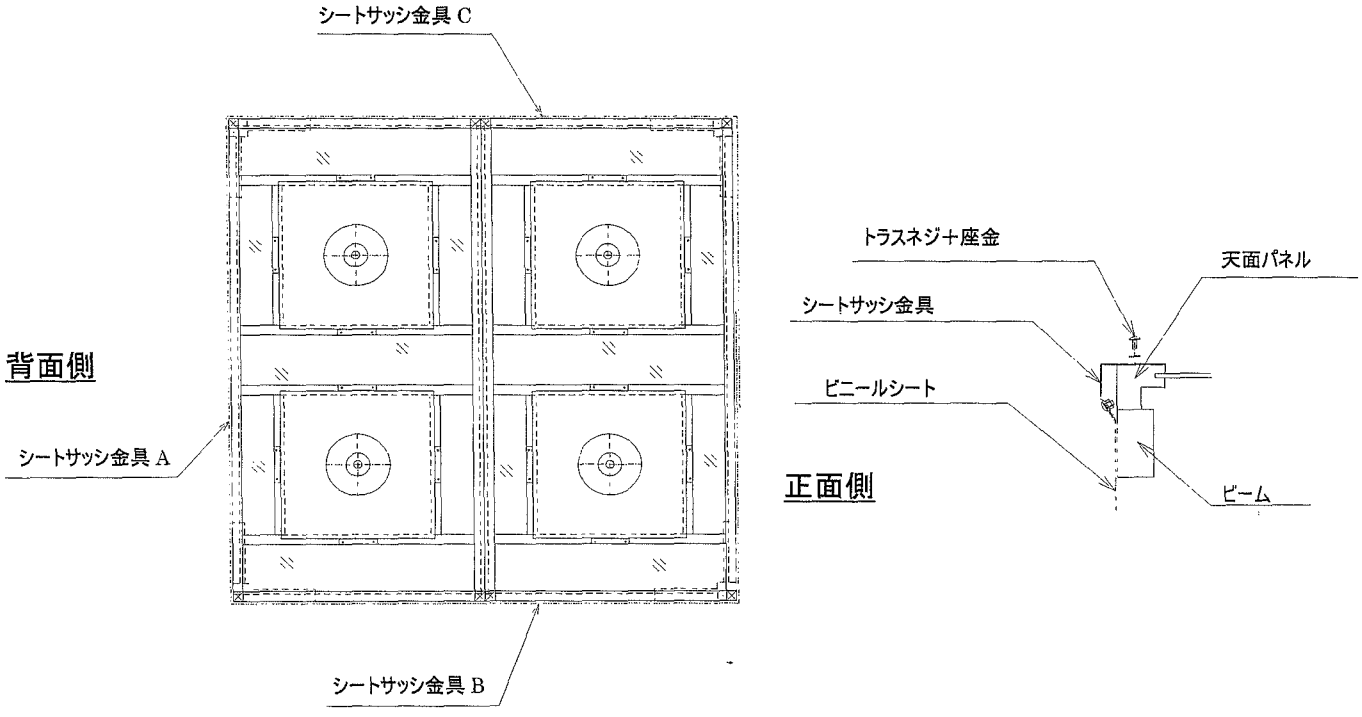
6. 天面パネル1、2を4辺をきれいに揃えてのせる。
7. 天面パネルが動かないようにクリップ金具で固定する（12ヶ所）。（現合）



8. ファンユニット１、２、３、４を天面パネルのガイドに合わせて入れる。

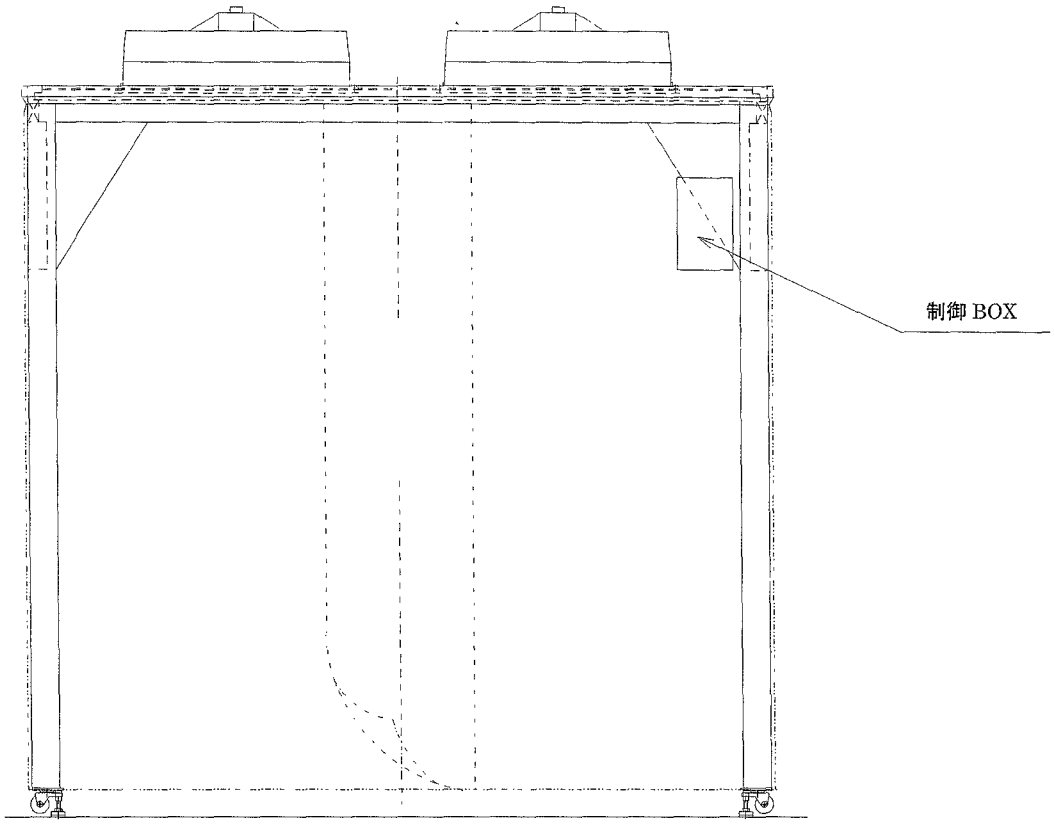


9. 床にビニールシートを広げ、真中をシートサッシ金具Ａとし、その部分を一人が持ち、金具Ｂ、Ｃをそれぞれ別の人が担当してビニールシートを持ち上げ、先ず、金具Ａを天面パネル背面側にのせて引掛ける。
10. 続いてＢ、Ｃの順にのせてはめ込む。
11. 正面側のビニールシートはハトメの穴にネジを入れて、出入口側が左前になるようにとめる。
12. 残ったシートサッシ金具をのせて、落ちない様にトラスネジに座金を入れたもので固定する。



13. 制御 BOX を取付ける。
14. 合いマーク通りに配線を繋ぐ。

これで完成です。



＜使用方法＞

1. 設置上の安全に関する注意の条件を満たすところに、前記、組立方法を参考にして組立をしてください。位置が決まっていて移動の予定が無ければアジャスターを利かせて位置を固定してご利用ください。その後、合いマーク通りに 4 台のファンユニットと制御 BOX の配線をしてください。
2. 電源プラグを AC100V のコンセントに差し込んでください。
3. 制御 BOX 内のスイッチを ON にしてください。この時点でクリーンエアーが吹き出します。
4. 作業終了後は制御 BOX のスイッチを OFF にし、電源プラグをコンセントから抜いてください。

特に長期にわたってご使用にならない場合は安全の為に必ず電源プラグをコンセントから抜いておいてください。

＜HEPA フィルターの交換について＞

1) 交換の時期

HEPA フィルターの寿命は使用環境によって大きく左右されます。その為、定期的に吹出し風速を測定し所定の風速が確保できなくなるか、極端に風速が落ちてきた場合にはフィルター交換を実施してください。

2) 交換の方法

①新しいフィルターを用意します。フィルターの交換は４枚とも行ってください。一部のフィルターのみ交換した場合、十分なクリーン度が得られません。

②先ず、電源を切って下さい。配線を元通りに復帰出来るように合いマークを付けてから配線を外しファンユニットを作業のしやすい場所に移動してください。

③フィルター天面４隅のファンユニット取付ビスを六角レンチ(HEX5)で４本とも取り外します

④その後、ファンユニットを上方に持ち上げます(この作業は必ず２人で行って下さい)

⑤ファンユニット取付金具(4 ヶ所)をプライヤーにて引き抜きます。(この作業ではフィルター保護用金網に接触して手を切らないように注意をして下さい。)

⑥新しいフィルターを用意し、前項目にてとりはずした取付金具をはめ込みます。その後、ファンユニットをフィルタ上に設置し、４ヶ所のビスを締めこみます。以上で１台目のフィルター交換は終了です。４台とも交換する場合は４台とも同じ作業を繰り返してください。

⑦交換終了済みのファンユニットを元通りに取付、配線も元通りに復元してください。これでフィルターの交換作業は終了です。

⚠ 注意	
	・安全のため必ず各スイッチを OFF にして、電源プラグをコンセントから抜いてください。 ・組み付けの時は、内部コードをケースなどに挟まないように注意してください。

＜お手入れについて＞

清掃は、お湯又は水を硬く絞った柔らかい布で拭いてください。
取れにくい汚れは、中性洗剤を使用し、洗剤の使用後は布で拭きとってください。

⚠ 警告	
	・お手入れの際は、電源プラグを必ずコンセントから抜いて、行って下さい。 ・清掃する場合は、外装や内部に直接水をかけたりしますと感電等の事故原因になりますので、絶対にしないで下さい。
⚠ 注意	
	・クレンザー（磨き粉）、シンナー、灯油、酸等、及びこれに類するものは、絶対に使用しないでください。

＜仕様＞

外寸（mm）	W2000×D2000×H2205
HEPA フィルター	610×610×150　4枚　0.3μm粒子を 99.97%以上集塵
電源	単相　AC 100V 50/60Hz
消費電力	Max75W/1 台/合計 Max300W
ファンユニット使用数	4 台
ファンユニット重量	15Kg/1 台/合計 60Kg
使用周囲温度	5℃　～　40℃
ファン風量	Max9.0(m^3/min)1 台/合計 Max36.0(m^3/min) 風量調節ボリュームで調節可能(ファンユニット端子函に付属)

第 1 版　2002 年 02 月作成

アズワン株式会社
AS ONE

■商品についてのお問い合わせは
カスタマー相談センター
フリーダイヤル　0120-700-875
ＦＡＸ　0120-700-763
受付時間　午前 9 時～12 時、午後 1 時～5 時 30 分
土・日・祝日及び弊社休業日はご利用できません